

【新型コロナウイルス(S)抗体（中和抗体）検査について】

2021年8月

- 新型コロナウイルスに対する免疫獲得を調べる血液検査です。
- ワクチンの効果確認、過去の感染確認に利用できます。
- ワクチンの効果確認には2回目接種終了後4週以降での検査をお勧めします。（※抗体陽性でも今後感染しないことを保証するものではありません）

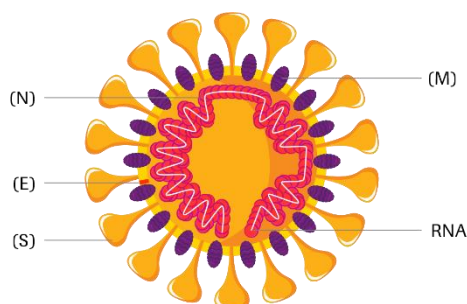
● 料金：税別9000円（保険適用外）※結果郵送料込

● 所要日数：約7日 方法：ECLIA法（Roche社）FDA認証済

※簡易検査ではなく定量検査です（感度98.8%、特異度99.98%）。

※抗体検査は診断用として国内未承認のため、検査結果のお渡しはできますが診断書の発行はできません。あらかじめご了承ください。

（解説）



SARS-CoV-2の構造

今までの抗体検査はウイルスの遺伝子情報を包む殻であるヌcleoカプシド蛋白(N)に対する抗体を見ており、過去の感染はわかりますが免疫獲得とは無関係でワクチン接種でも陽性になりません。感染成立にはウイルス表面のスパイク蛋白(S)が深く関わっており、現在国内で認可されているワクチンは全てスパイク蛋白(S)に対する抗体（中和抗体）を作るためのものです。

（注意点）

- 本検査をワクチン接種・非接種の判断に利用することは推奨されていません（WHO）。
- ワクチン2回接種後の中和抗体陽性化率はほぼ100%とされています。
- 結果にかかわらずこれまで同様の感染予防策の継続が必要です（FDA、厚労省）。
- 結果にかかわらず3回目のワクチン接種は現在国内では認められていません。

～以上をご理解頂いた上でお申し込みください～